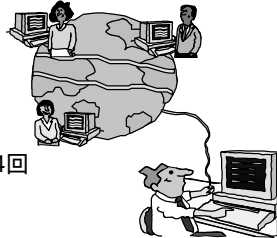


桃論

考える技術
組織としての考える技術



2006年6月24日 法大EC第4回

今回のお題

カンバン方式(トヨタ)
セル生産方式(キャノン)等
は 如何に可能なのか
(如何に不可能なのか)

拒絶的な受容

日本社会においては、まさに近代化=文明化を可能にしている普遍性を拒否することを媒介にしてこそ、普遍性の等価物が導入されているのである。

大澤真幸『行為の代数学』:p370

とりあえずは、大きな動きの中で流れて、それ以上のスピードで流れていくことで独自性を保つ。

川俣正

近代化は
合理化の過程である

下妻物語



momo

郊外化

JUSCO

momo

5 チキンフィレオ



momo

合理性の強調

効率化
予測可能性
計算可能性
脱人間化

momo

でも、それだけでもない

momo

楽しさ

JUSCO

momo

日常の中の非日常



momo

非合理性

momo

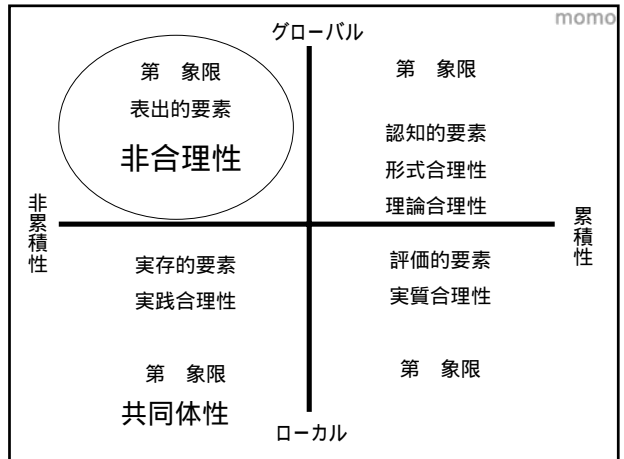
共感 = 芸術的 = 縄文的

合理に非合理を突きつけ 無償を爆発させる

岡本太郎

momo

非合理性は 何処にあるのか？



momo

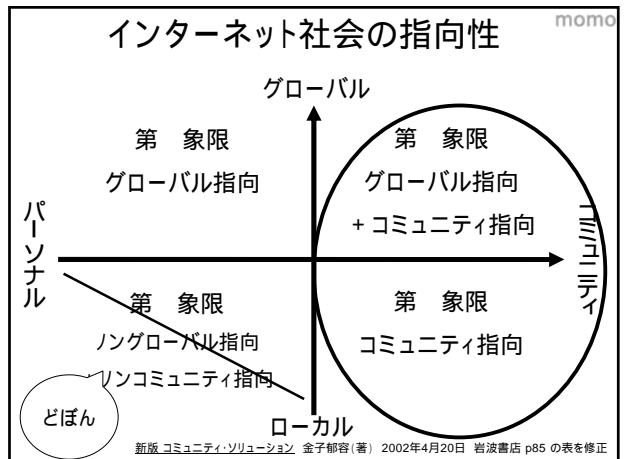
四つの合理性

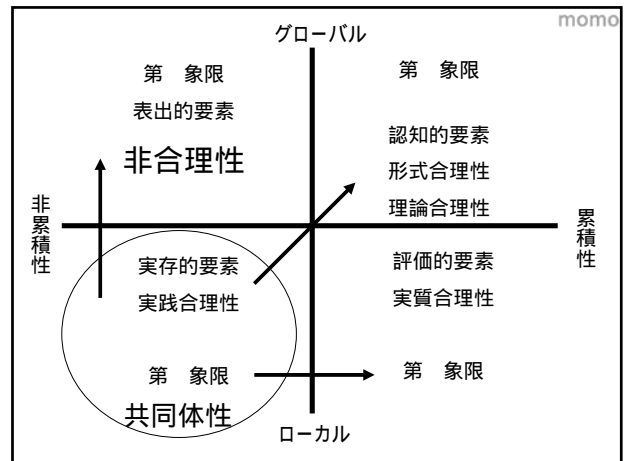
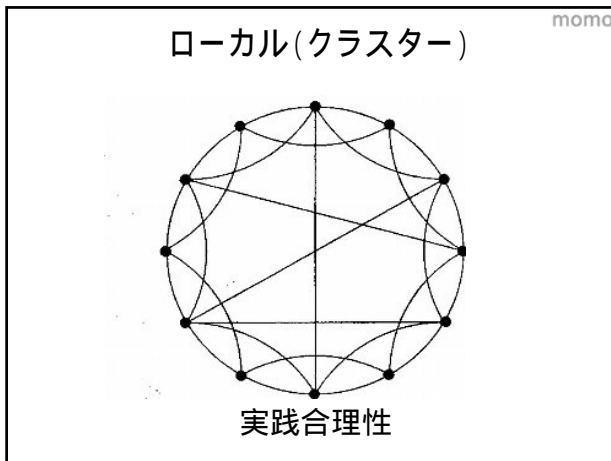
実践合理性
いつもこういう形でやっている、毎日このような形でやりながら特定のゴールに到達するためにもっともいい実践的な方法を見つける。習慣的な形をとってゴールに到達する。

理論合理性
知的なツールを使って考えて、特別な状況にどのように合理的に対応していったらいいかということを考える。

実質合理性
文化的な価値があってそれを使えば目的に到達するための一番良い手段を定義してくれる。文化的な価値がベースとなって、どのようにゴールに到達するかということの示唆がある。

形式合理性
目的に到達するための最適手段を決定するのに役立つルールや規則を備えた、より大きな構造が存在する。





(仮説)
非合理に合理は上書きできるが
合理に非合理は上書きできない

会社・協会という共同体性

日本の近代化
産業化
明治維新？

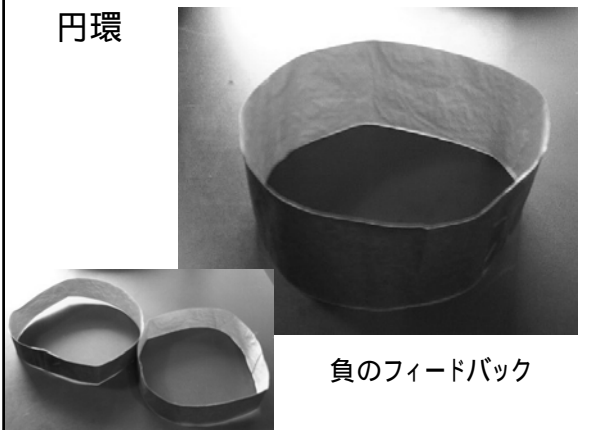
江戸時代の鎖国政策に
発達した
アジール的な商人や工業
の世界

アジュール

共同体モデル

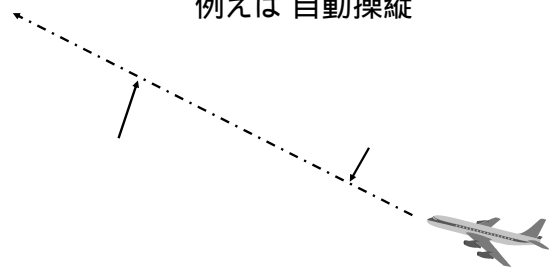
共同体は農村的。
安定した同一性をそなえた空間。
合理のシステム。
農業民。定着。土地に人々は結びつき、それを
土台として権力は成り立つ。
人々を結びつけるさまざまな「縁」でできている。
人の社会的地位はその縁によって決定される。
同一性の原理が働く。
排他的な超越する神。「正しさ」を支える法の神。

円環

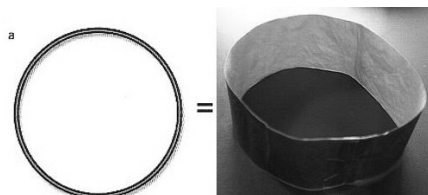


負のフィードバック

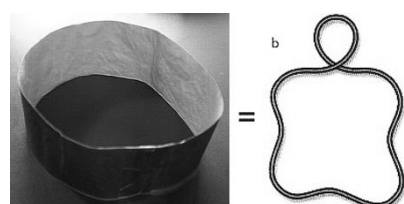
一定状態が安定に存在する
例えば 自動操縦

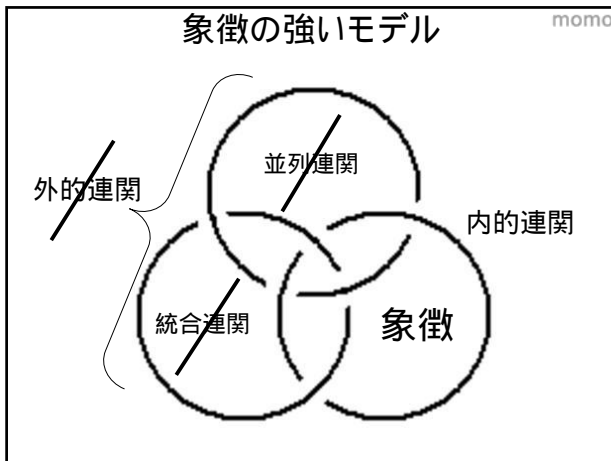


トポロジー

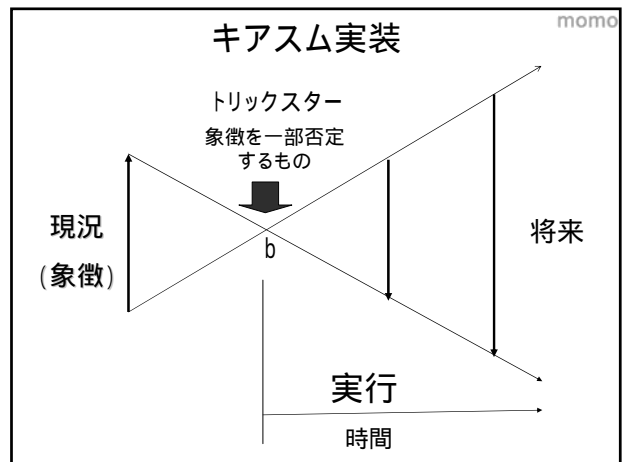
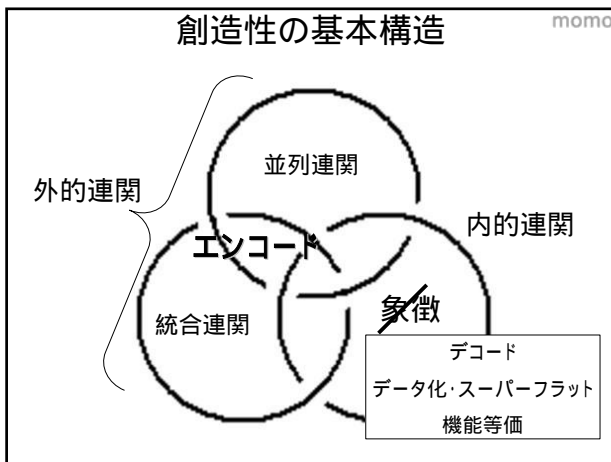


トポロジー





ひねりがない



公界(組合)の原理

組合は非農業的、アジールの。
 同一性をもたないトパス。
 非農業民。非定着、無縁。「原始・未開以来の自由の伝統を生きるもの」(網野)
 「数の原理」で組織される(年齢や年次や受けたイニシエーションの回数など)。
 同一性にかわっての差異を尊重。個性の重視。
 霊的ではあるが肉体性をそなえた神。
 未知のものを表現する芸術の神、文学の神。

イエの原理

momo

1・イエの内部の関係は、しばしば擬制的な血縁として理解されることはあるが、原則的には血縁関係を超越している。イエへの参入は、自覚的な選択意志に従う。この点で、イエは、契約に似ている。だが、一度イエのメンバーになれば、イエへの帰属は、無期限で無限定である。この限りでは、イエは、血縁集団に類似している。それゆえ、フランスシシュエは、イエ内の関係を統括する原理を、「縁約 kin-tract」と呼んだ。イエは、(参入についての)選択の対象として指定される限りでは、経験的な実体だが、他方で、一度参入した後は、メンバーにとって生の不可避の前提として機能するという点に着眼すれば、一種の超越論的な条件のごときものである。ロバート・スミスも述べているように、西欧にイエと類似したシステムを見るとすれば、それは[法人 corporation]である。

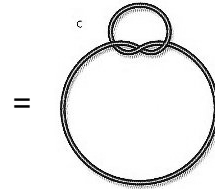
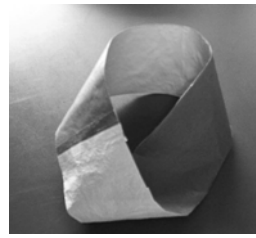
2・永続的な存続が、イエのメンバーの共通の集合目標となっている。その世代間的な持続は、(擬制的な)系譜的連続性として了解されている。

3・イエは、上記の集合目標のための経営体である。そのメンバーは、目標との関係で、機能的な役割を与えられ、その役割の全体は、階層的な秩序を構成する。

4・各イエは、高度に自立的である。イエ成員の生活資料は、しばしば、自給自足的に調達される。イエは、ときに自己防衛のための軍事力を有することもある。婚姻が内婚的な場合すらある。イエの規範的な秩序は、外部の集団から高度に独立している。すなわち、イエは、サンクションのような統制メカニズムに関して、外部からの干渉を基本的に受けない。たとえば、徳川時代において、最大のイエである幕府は、各大名のイエの内政に干渉することはできなかったのである。

キアスムのトポロジー

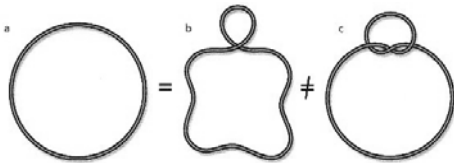
momo



正のフィードバック

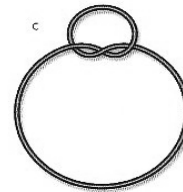
トポロジー

momo



私たちは

momo



なのである



つまり
日本語で考える
バイロジック的な私

新聞をよむ 読む

音 = どく

和歌をよむ 詠む

音 = えい

音読み(漢字の象形)が訓読み
(かな)に注釈を与える

時枝文法

momo

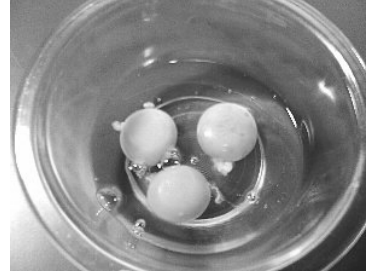
詞と辞

オマエ フトコロ オカネアル
ソノオカネダス コロサナイ

お前の懐には金があるだろう。
その金を出せば殺しはしないよ。

場 間主体

momo



へその緒がつながっている

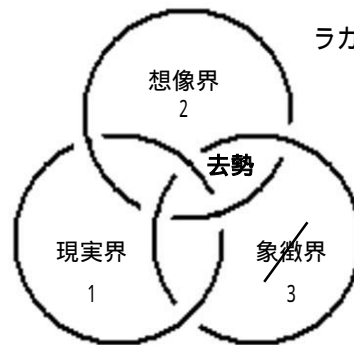
momo



$2 = (1 + 1) = 1$ (主客非分離)

抑圧不全

momo



ラカンの精神分析

転移

momo

知っていると思定される主体
(ラカン)

未熟
な
個と社会？

momo

されどバイロジカルなのである




バイロジック

対象性の知性

論理思考

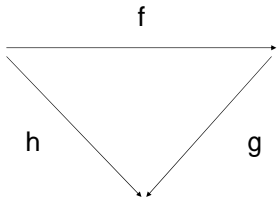
h

g

バイロジック

$h = g \circ f$

g = 写像
f = 潜在的
h = 理論的



キアスムを個々の企業が
実装すること

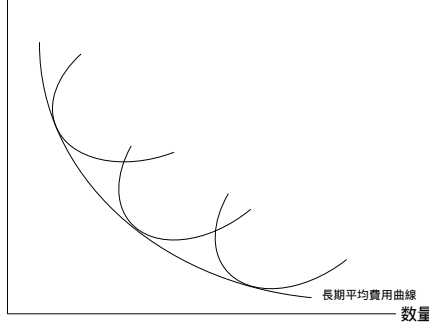

企業における開発主義
(村上泰亮)

開発主義

費用逡減
収穫逡増


費用逡減産業(企業)の平均費用軌跡

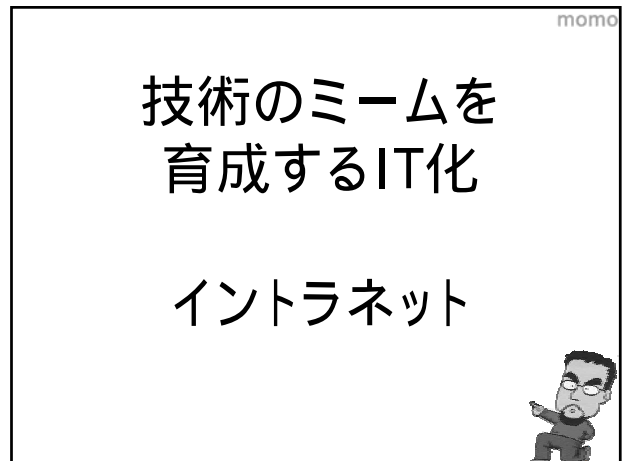
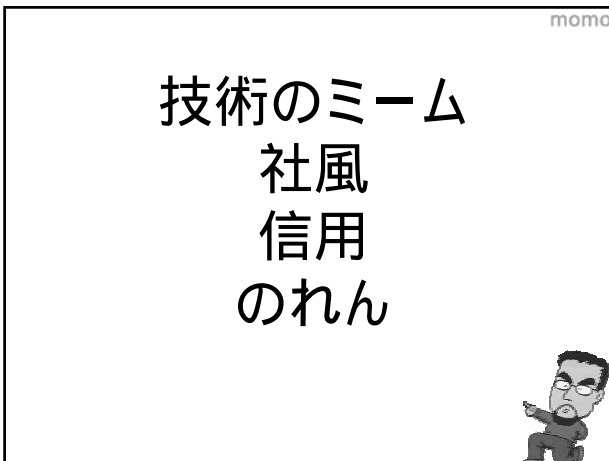
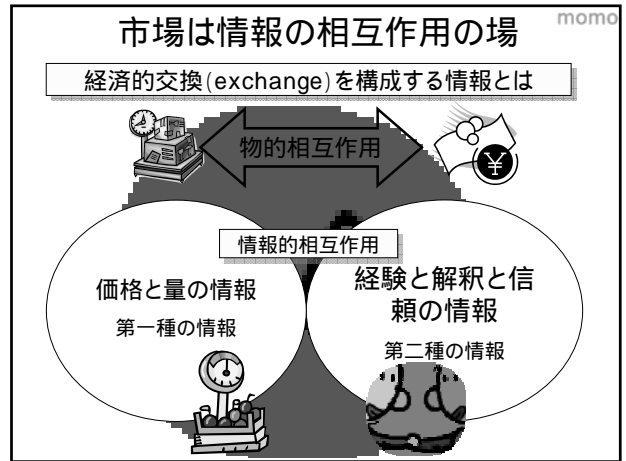
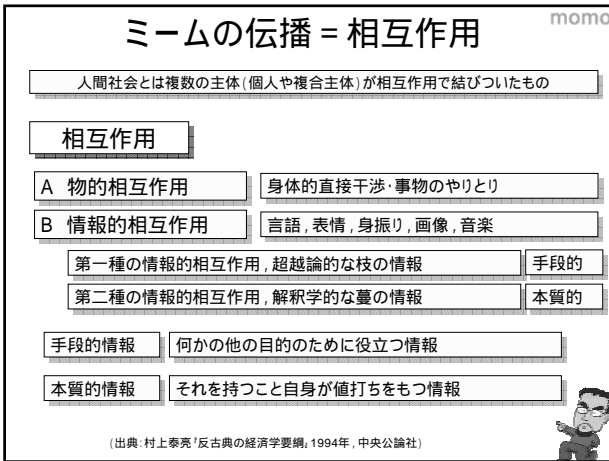
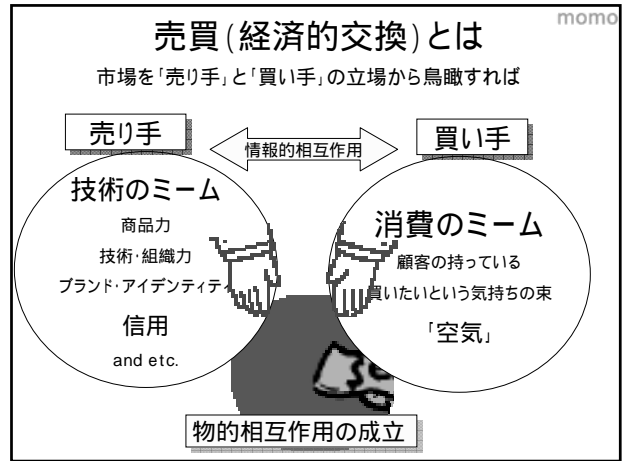
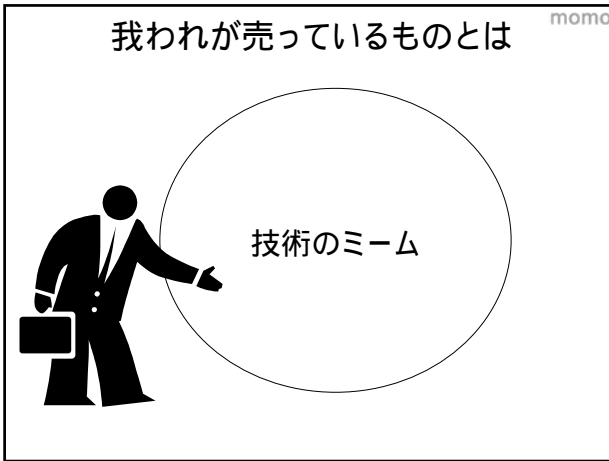
価格・費用

カイゼン

オートポイエティック
な
自己言及





組織的IT化

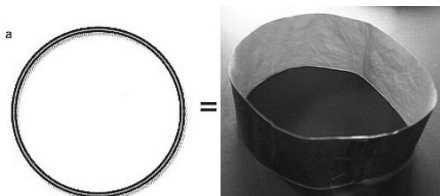
非日常をつくりだす

構築に全員で
たずさわる

祭り

アジールの
共同体性

しかしそれはまた中景である



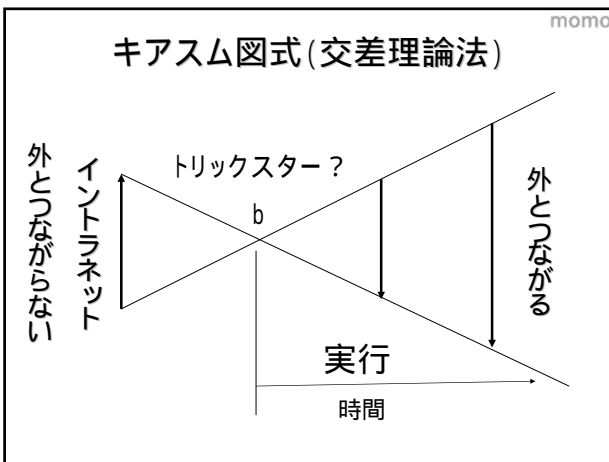
欠点
外とつながらない

momo

問題点
 インtranetは中景を造りやすい
 しかし 他者 とのコミュニケーションは
 難しい

momo

ひねり

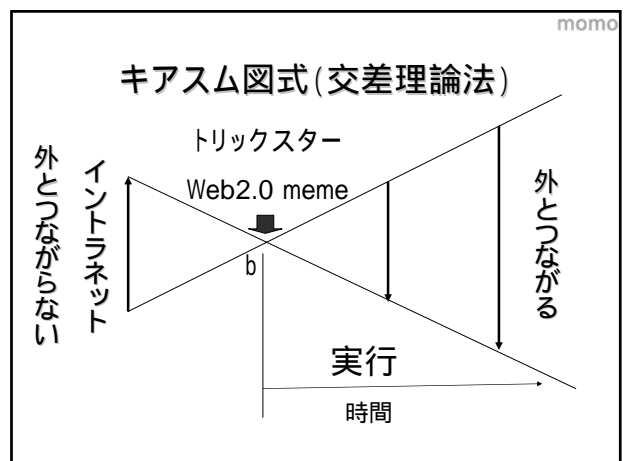


momo

変えてはいけないもの
 はなにか？

momo

ひねり
 環境をデコードする
 1.5のつながりとしての
 Web2.0



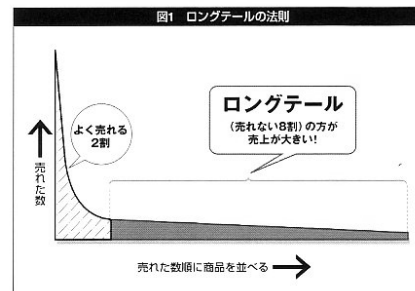
ひねりの要素を 名指しする

Web2.0 meme

1. Tagging
Social Tagging, つまりはFolksonomy
階層分類学としての分類ではない。
つまりユーザーの手で自由に分類するということ。
Flickr, del.icio.us(「デリシャス」と発音する)
2. Rich User Experiences:
直感的操作性 Gmail, GoogleMap, AJAX
3. User as contributor
寄稿者、投稿者としてのユーザ、つまりユーザーの意見が力をもつ。
PageRank, eBayのユーザ評価, Amazonレビュー
4. customer self-service enabling the long tail
ロングテールを巻き込むために、ユーザーが自分でできる機能を与える。
Google AdSense
5. Participation
Not publishing, つまり出版のように押し付けではなく、ユーザーが参加して作り出すコンテンツ。 Blogs
6. Radical Trust
信頼への過剰な期待。(笑) Wikipedia
7. Radical Decentralization:
進歩的分散志向。 BitTorrent

誰が
円環を一端切り
ひねるを入れるのか

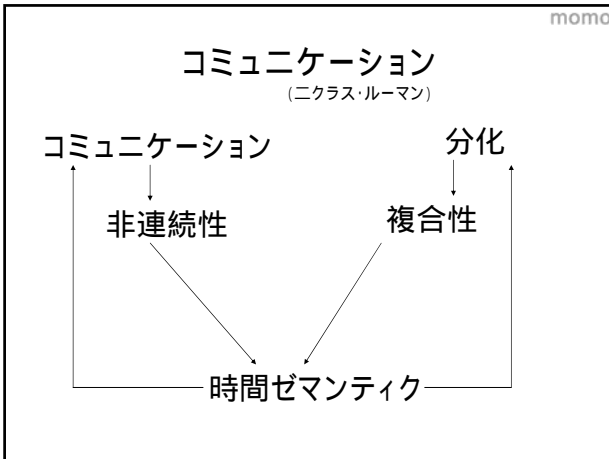
第三法則: (無限大) × (ゼロ) =
Something、あるいは、消えて失われ
ていったはずの価値の集積



自己言及



個々の企業
個人が
情報を発信すること



観察すること
言語化すること
バルネラブルに表現すること
そして、つながること

人間の条件
アンナ・ハーレント

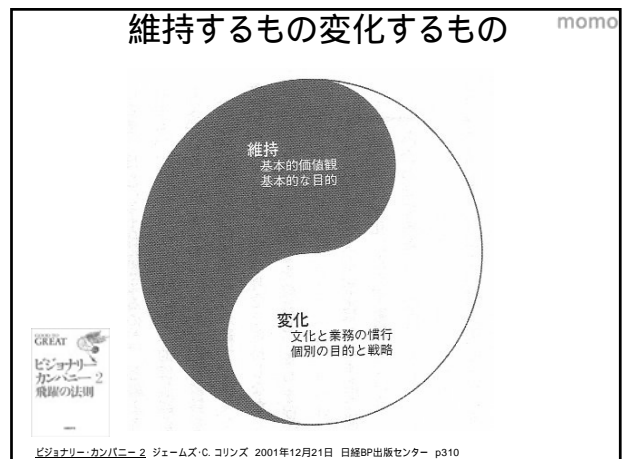
動物的	レイバー (労働)	生物的な欲求
	ワーク (制作・仕事)	職人的創造から芸術的な創造
人間的	アクション (活動)	コミュニケーション

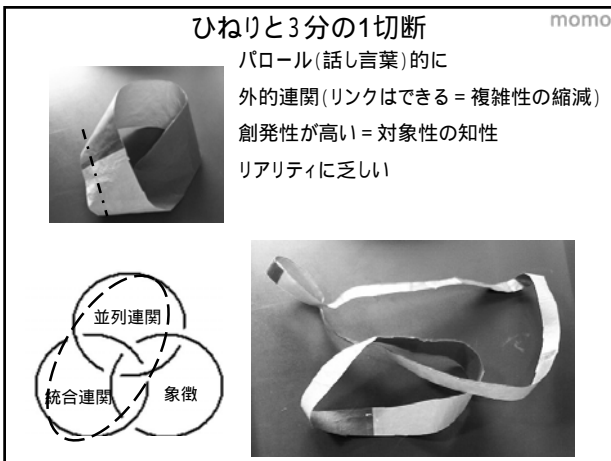
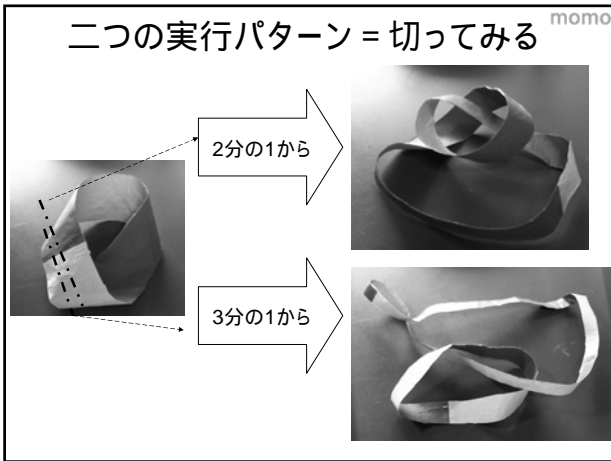
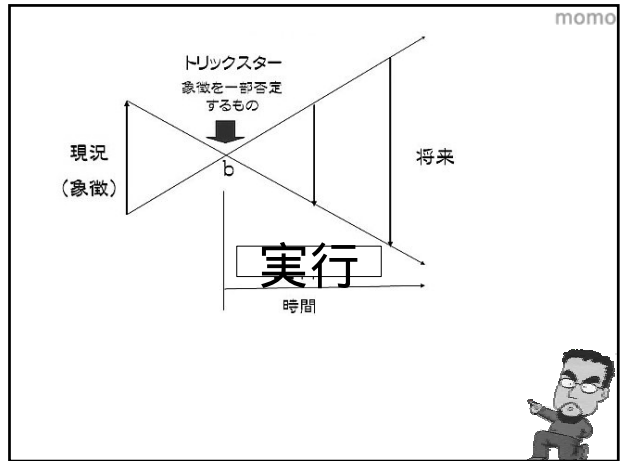
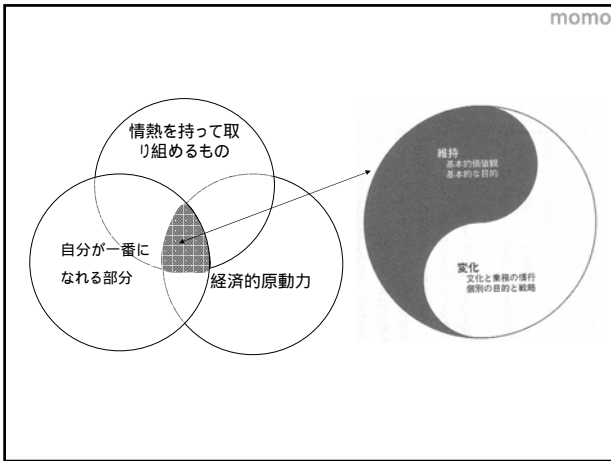
ハーレントのいう「真に人間的」なものであるアクションを純化していったら、つまりコミュニケーションのためのコミュニケーションをレイバーやワークとの関係から解放していったら、人間的じゃなく動物的になってしまう。

象徴の一部否定

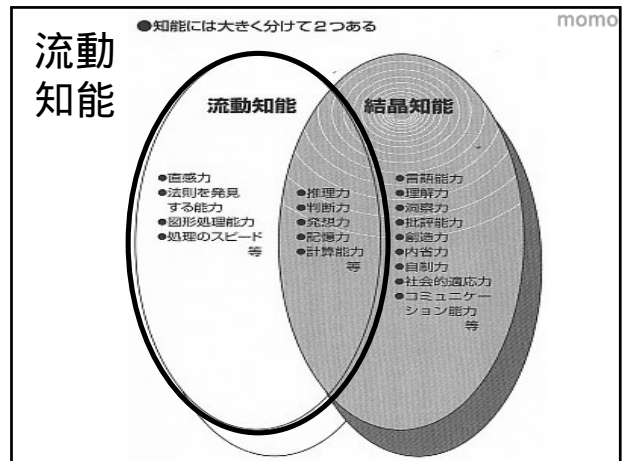
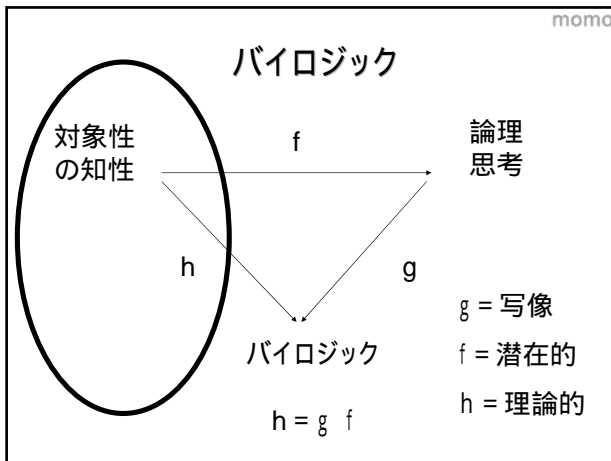
拒絶的な受容

維持するもの
変化するもの





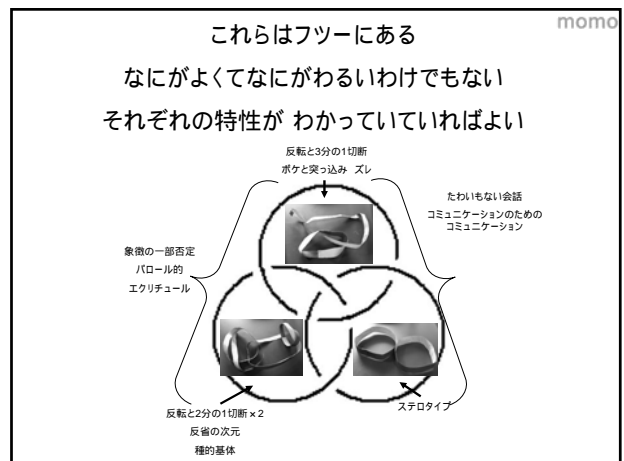
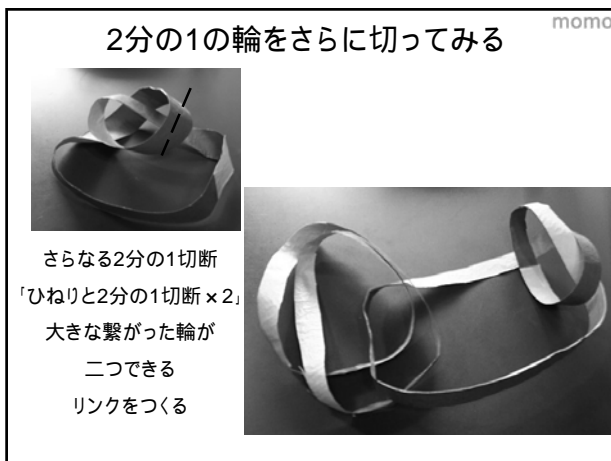
オタク的才能



momo

直感(直観)

「数学者とは不正確な図を見ながら正確な推論のできる人間のことであり」
アンリ・ポワンカレ



そのための
環境を協会や企業が
実装する

もちどとこむ

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。

(c) Copyright TOSIO MOMOTI 2006.All rights reserved.
無断複製厳禁